

⑫ 公開実用新案公報 (U) 昭61-136176

⑬ Int. Cl. 4

F 02 M 61/18
61/08

識別記号

庁内整理番号

8311-3G
8311-3G

⑭ 公開 昭和61年(1986)8月25日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 燃料噴射ノズル

⑯ 実 願 昭60-19115

⑰ 出 願 昭60(1985)2月15日

⑱ 考 案 者 高 橋 郁 雄 勝田市大字高場2520番地 株式会社日立製作所佐和工場内

⑲ 出 願 人 株式会社日立製作所 東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地

⑳ 代 理 人 弁理士 小川 勝男 外2名

㉑ 実用新案登録請求の範囲

- 1 内燃機関に燃料を供給する外向き開口型の燃料噴射ノズルであつて、内部に噴射口を形成したノズルボディと前記噴射口内に設けられ弁座と係合する弁座部を有し、軸方向に動くようになっている弁ヘッドを具備するものにおいて、前記弁ヘッドの端部に前記噴射口内から流出する筒状液流を複数に衝突分岐し、後方に渦を発生させる渦発生部を設け、前記弁ヘッドと前記渦発生部の間に環状の溝を形成したことを特徴とする燃料噴射ノズル。
- 2 前記渦発生部が末広がりの円錐形に軸線と平行な溝を入れて形成されることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載の燃料噴射ノズル。

ズル。

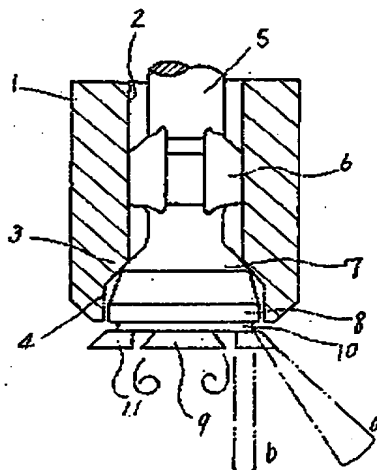
- 3 前記渦発生部が円柱形に軸線と傾きをもつ溝を入れて形成されることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載の燃料噴射ノズル。

図面の簡単な説明

第1図は本考案による燃料噴射ノズルの中心軸線の縦断面図、第2図は第1図の下面図、第3図は他の実施例における燃料噴射ノズルの中心軸線の縦断面図である。

1…ノズルボディ、2…縦孔、3…弁座、4…噴射口、5…弁ヘッド、6…ガイド部、7…着座部、8…スロットル部、9…渦発生部、10…環状溝、11…溝。

第 1 図



第 2 図

